

令和 3 年 度

# 仙台市水道事業会計

## 決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市水道局

# 1. 決算の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業中期経営計画（令和2年度～令和6年度）」の2年目にあたり、計画に掲げる事業を着実に推進し、水道システムの最適化、持続可能な経営、関係者との連携強化に取り組みながら、お客さまが実感できる良好な水質の実現と水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が1億2,130万6千立方メートル、前年度比21万5千立方メートル（0.2%）減、年間有収水量が1億1,396万5千立方メートル、前年度比72万4千立方メートル（0.6%）減となり、有収率は前年度より0.5ポイント低下し93.9%となりました。

経営面につきましては、「仙台市水道事業基本計画（令和2年度～令和11年度）」に基づき、アセットマネジメントの推進による施設の適切な維持管理や老朽化した管路の更新、水需要に合わせた施設の再構築など、経営基盤の強化に向けた取り組みを進めてまいりました。

次に、建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、基幹管路や配水支管の更新工事などを行い、事業費60億3千1百万円を支出し、配水管延べ31,239メートルを布設しました。また、施設整備事業では、配水施設耐震補強工事や非常用自家発電設備更新工事等の災害対策関連事業に加え、茂庭浄水場系監視カメラ等新設・更新工事等の安全対策関連事業などを行ったほか、国見・中原浄水場統合推進に当たり、塩竈市と共同浄水場の整備に向けた計画策定を進めるため支援業務の委託を行うなど、事業費22億8千2百万円を支出しました。

財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益275億9百万円に対し、総費用231億8千7百万円で、差引43億2千2百万円の純利益となりました。

以上が決算の概況でございますが、今後は、給水人口が減少局面を迎え、水需要の更なる縮小が見込まれているとともに、拡張期に集中的に整備してきた多くの施設が更新時期を迎え、建設改良費の増加が見込まれていることから、引き続き持続可能な経営基盤の強化に努め、計画的かつ効率的な事業運営のもと、安全で良質な水道水を安定的に供給していくことを通じて、お客さまと地域社会に一層信頼される水道事業を目指してまいります。

## 2. 事業実績表

区 分 \ 年 度	単 位	令和3年度 (E)	令和2年度 (F)	対前年度比較	
				増減(△減) (E - F)	比率 (E/F)%
計画給水区域内人口 (A)	人	1,065,330	1,066,209	△ 879	99.9
給水人口 (B)	人	1,062,506	1,063,272	△ 766	99.9
年間総配水量 (C)	m <sup>3</sup>	121,306,395	121,521,332	△ 214,937	99.8
( 仙 台 市 配 水 量 )	m <sup>3</sup>	( 116,782,721 )	( 117,019,117 )	( △ 236,396 )	( 99.8 )
( 他 市 町 分 水 量 )	m <sup>3</sup>	( 4,523,674 )	( 4,502,215 )	( 21,459 )	( 100.5 )
配水能力	m <sup>3</sup> /日	406,570	406,570	0	100.0
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	332,346	332,935	△ 589	99.8
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	377,258	366,965	10,293	102.8
使用給水栓数	栓	476,568	470,755	5,813	101.2
年間有効水量	m <sup>3</sup>	116,674,891	117,460,931	△ 786,040	99.3
年間有収水量 (D)	m <sup>3</sup>	113,965,399	114,689,209	△ 723,810	99.4
配水管延長	km	3,530	3,524	6	100.2
職 員 数 ( 管 理 者 除 く )	人	407	408	△ 1	99.8
普 及 率 (B/A)	%	99.7	99.7	0.0	-
有 収 率 (D/C)	%	93.9	94.4	△ 0.5	-

### 3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 3 年 度 予 算 額				令 和 3 年 度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	流 用 増 減 額 (△ 減)	合 計 (A)			
水道事業収益	29,808,556	219,000	0	30,027,556	30,052,850	0	25,294
営業収益	27,001,482	54,000	0	27,055,482	26,967,130	0	△ 88,352
給水収益	25,790,861	65,000	0	25,855,861	25,818,823	0	△ 37,038
受託工事収益	105,900	△ 2,000	0	103,900	47,392	0	△ 56,508
その他営業収益	1,104,721	△ 9,000	0	1,095,721	1,100,915	0	5,194
営業外収益	2,804,848	165,000	0	2,969,848	3,078,355	0	108,507
受取利息	950	4,000	0	4,950	5,851	0	901
不動産賃貸料	33,531	0	0	33,531	35,069	0	1,538
水道加入金	1,050,240	126,000	0	1,176,240	1,226,895	0	50,655
他会計補助金	344,039	0	0	344,039	344,038	0	△ 1
長期前受金戻入	1,350,052	0	0	1,350,052	1,350,799	0	747
雑収益	26,036	35,000	0	61,036	80,946	0	19,910
国庫補助金	0	0	0	0	34,757	0	34,757
特別利益	2,226	0	0	2,226	7,365	0	5,139
固定資産売却益	1	0	0	1	0	0	△ 1
過年度損益修正益	2,225	0	0	2,225	7,365	0	5,140
水道事業費用	27,154,230	△ 594,000	0	26,560,230	24,986,107	41,843	△1,532,280
営業費用	25,795,817	△ 814,000	0	24,981,817	23,539,516	41,843	△1,400,458
人件費	3,648,568	△ 430,000	0	3,218,568	2,993,699	0	△ 224,869
物品費	386,315	△ 15,000	0	371,315	262,930	0	△ 108,385
経費	8,021,076	△ 326,000	0	7,695,076	7,067,550	3,278	△ 624,248
受水費	5,028,110	0	0	5,028,110	4,871,685	0	△ 156,425
減価償却費	8,196,909	0	0	8,196,909	8,093,326	0	△ 103,583
資産減耗費	514,839	△ 43,000	0	471,839	250,326	38,565	△ 182,948
営業外費用	1,286,413	210,000	0	1,496,413	1,394,665	0	△ 101,748
支払利息	734,292	△ 21,000	0	713,292	710,344	0	△ 2,948
消費税及び 地方消費税	548,121	231,000	0	779,121	682,686	0	△ 96,435
雑支出	4,000	0	0	4,000	1,635	0	△ 2,365
特別損失	42,000	10,000	0	52,000	51,926	0	△ 74
過年度損益修正損	42,000	10,000	△ 552	51,448	51,376	0	△ 72
固定資産売却損	0	0	481	481	480	0	△ 1
その他特別損失	0	0	71	71	70	0	△ 1
予備費	30,000	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
当年度純損益(税込み)	2,654,326	813,000	—	3,467,326	5,066,743	△ 41,843	1,557,574
当年度純損益(税抜き)	1,912,939	992,812	—	2,905,751	4,321,792	△ 38,039	1,378,002
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	0	0	—	0	0	—	—
その他 未処分利益剰余金変動額	0	2,758,103	—	2,758,103	2,758,103	—	—
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	1,912,939	3,750,915	—	5,663,854	7,079,895	△ 38,039	1,378,002

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

※ その他未処分利益剰余金変動額は、建設改良積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

## (資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 3 年 度 予 算 額					令和3年度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	流 用 増 減 額	繰 越 額	合 計 (A)			
水道事業資本的収入	5,175,417	△ 821,000	0	1,662,817	6,017,234	4,119,485	1,298,000	△ 599,749
企業債	4,000,000	△ 810,000	0	1,370,000	4,560,000	2,732,000	1,298,000	△ 530,000
固定資産売却代金	7,320	0	0	0	7,320	7,320	0	0
出 資 金	752,059	0	0	31,710	783,769	767,470	0	△ 16,299
国 庫 補 助 金	9,109	0	0	150,539	159,648	124,072	0	△ 35,576
開 発 負 担 金	217,228	8,000	0	0	225,228	208,922	0	△ 16,306
負 担 金	173,653	△ 19,000	0	110,568	265,221	271,975	0	6,754
その他資本的収入	16,048	0	0	0	16,048	7,726	0	△ 8,322
水道事業資本的支出	18,880,772	△2,422,314	0	3,462,146	19,920,604	14,518,877	4,180,001	△1,221,726
建設改良費	12,813,364	△2,339,000	0	3,462,146	13,936,510	8,535,571	4,180,001	△1,220,938
配水管整備事業費	8,646,052	△1,506,000	0	2,274,782	9,414,834	6,030,391	2,694,287	△ 690,156
施設整備事業費	3,577,185	△ 764,000	0	1,094,968	3,908,153	2,282,368	1,150,019	△ 475,766
受託等工事費	590,127	△ 69,000	0	92,396	613,523	222,812	335,695	△ 55,016
企業債償還金	6,067,408	△ 96,000	0	0	5,971,408	5,970,620	0	△ 788
その他資本的支出	0	12,686	0	0	12,686	12,686	0	0
差 引	△ 13,705,355	1,601,314	0	△1,799,329	△13,903,370	△10,399,392	△2,882,001	621,977
補てん財源	21,124,256	779,450	0	1,799,329	23,703,035	21,853,235	2,843,962	994,162
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,124,813	△ 213,362	0	314,741	1,226,192	744,927	380,000	△ 101,265
損益勘定留保資金	7,229,010	0	0	1,484,588	8,713,598	5,929,022	2,502,001	△ 282,575
建設改良積立金	0	2,758,103	0	0	2,758,103	2,758,103	0	0
当年度純損益	1,912,939	992,812	0	0	2,905,751	4,321,792	△ 38,039	1,378,002
前年度繰越金	10,857,494	△2,758,103	0	0	8,099,391	8,099,391	0	0
当年度末資金剰余額	7,418,901	2,380,764	0	0	9,799,665	11,453,843	△ 38,039	1,616,139

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜き額である。

## ○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (A)	事業規模(※) (B)	資金不足比率 (A)/(B)
0	24,491,922	-

※事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

## ○未処分利益剰余金の処分（案）について

未処分利益剰余金7,079,895千円については、2,758,103千円を資本金に組み入れ、4,321,792千円を建設改良積立金に積み立てる。

#### 4. 建設改良事業の概要

(単位：千円)

事業名	令和3年度 事業費	主たる事業
配水管整備事業	6,030,391	<b>【管路の更新・新設】</b> 基幹管路更新 ・福田町一丁目地内 配水支管更新 ・福住町地内 ・泉ヶ丘四丁目地内 ほか 配水支管新設 ・福室六丁目地内 ・舟丁地内 ほか  総整備延長 31,239.0 m
施設整備事業	2,282,368	<b>【災害対策関連】</b> 施設耐震化等 ・配水施設耐震補強工事(錦ヶ丘高区・大倉配水所, 湯元送水ポンプ場) 配水機能強化 ・配水ブロック拡充再編関連工事(越路地区) 長期停電対策 ・非常用自家発電設備更新工事(葛岡送水ポンプ場, 坪沼配水所) 災害時給水機能拡充 ・災害時給水栓設置工事(市立中・高等学校13校)  <b>【安全対策関連】</b> ・茂庭浄水場系監視カメラ等新設・更新工事 ・国見浄水場系・作並浄水場監視カメラ等新設・更新工事  <b>【国見・中原浄水場統合推進関連】</b> ・仙台市・塩竈市共同浄水場整備計画策定支援業務委託
受託等工事	222,812	<b>【配水管等移設工事】</b> ・国道45号電線共同溝設置に伴う配水支管移設工事 ・郡山字谷地田東地内配水支管移設工事
計	8,535,571	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。